

第2回 藤塚地区にぎわいづくり検討会資料

目次

第1回検討会の振り返り	1
第2回の検討事項	1
(1) 新たなにぎわい・回遊	2
(2) 藤塚地区の歴史を感じる“よすが”	4
(3) 自然環境と景観の調和	5

令和4年7月15日

【第1回検討会の振り返り】

方針 基本	震災記憶の継承	自然と人とのつながりの 再構築	新たな賑わい・交流の創出
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 元々住んでいた人が「藤塚」だと分かるものがあるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 関上での海浜植生再生に取り組む団体との交流があると面白いのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 集客力向上、歩道、下水道などのインフラ整備に力を入れてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> 景色・景観が自然豊かなものとして調和する見せ方や、藤塚地区を想起させる“よすが”の整備が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> アクアイグニス周辺の荒涼とした景観が寂しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 観光庁等の補助金の積極的活用をお願いしたい。
		<ul style="list-style-type: none"> 自然環境と調和した景観をデザインしていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 関上大橋北側の河川敷を国交省が買収して活用してほしい。
			<ul style="list-style-type: none"> 船着き場の橋脚が破損している橋を早急に撤去してほしい。
			<ul style="list-style-type: none"> 仙台市、名取市、岩沼市の協働によるドローン映像を活用した情報発信をしてほしい。
			<ul style="list-style-type: none"> 利活用を図るオープン化の範囲拡大を検討してほしい。
			<ul style="list-style-type: none"> 人が居住する関上とは異なる、今ある自然をうまく利用する形でのにぎわいづくりをすべきである。
			<ul style="list-style-type: none"> 船や自転車に加えてウォーキング、トレッキングも移動手段として考えられる。

【第2回の検討事項】

藤塚地区の歴史を感じる“よすが”

自然環境と景観の調和

新たなにぎわい・回遊

新たなにぎわい・回遊 検討図

【ポイント】

- ◆地域間連携・アクセスの向上
- ◆運営管理による民間活力の導入
- ◆かわまちてらす 関上・アクアイグニス仙台との連携



公園からアクアイグニス
仙台への接続

【アイデア（例）】

- ①舟運の復活
 - ・名取川渡し舟を復活し、かわまちてらす 関上とアクアイグニス仙台をつなぐ
- ②親水護岸整備により回遊性を向上
- ③サイクル・トレイル利用者の拠点整備
 - ・渡し舟でサイクリストを運び、関上大橋の通行問題を解消
 - ・サイクルラックを設置
- ④アクアイグニス仙台と公園の連続性
 - ・アクアイグニス仙台の利用客を公園に誘導する仕組み



サイクリストを運ぶ渡し舟
(香川県小豆島)



名取市舟運事業
新規就航した「ゆりあげ丸」



船・カヌーなど



親水護岸イメージ
(かわまちづくり計画策定の手引き)



オープンカフェイメージ
(かわまちづくり計画策定の手引き)

【東部沿岸地区の土地利用図】



凡例

舟運
自転車
震災関連
自然環境
観光

仙台市若林区

ドッグラン ガモ
ウパーク など

荒浜小学校

JRフルーツパーク
など

海岸公園
センターハウス

馬術場、
海岸公園冒険広場

貞山運河倶楽部

県管理

国管理

ふるさとの杜再生
プロジェクト

東谷地

アクアイグニス
仙台

公園整備

井土浦

名取川→

かわまちてらす 閑上

既存船着場

既存船着場

名取市閑上地区

名取市震災復興伝承館

ゆりあげ港朝市

サイクルスポーツセンター

藤塚地区の歴史を感じる“よすが” 検討図

【ポイント】

- ◆藤塚地区のかつての風景・景観を思い出させる仕掛け
- ◆藤塚地区の祭り、行事などを行えるスペースの設置



【アイデア（例）】

- ①鎮守の杜の再生
 - ・五柱神社との連続性を考慮し、地域にゆかりのある樹種を植栽
 - ・杜を抜け、五柱神社やモニュメントを訪れることで藤塚地区の歴史を感じられる
- ②五柱神社付近の交流スペース設置
- ③地区のシンボルである藤を植樹
- ④かつての市道路線を園路として再現
- ⑤イグネを感じさせる風景



自然環境と景観の調和 検討図

【ポイント】

- ◆貴重な生き物が棲息する自然環境の保全を優先する
- ◆避難の丘やアクアイグニス仙台からの景観が豊かなものになるようデザインする



【アイデア（例）】

- ①海岸防災林の再生
 - ・クロマツを主とした植栽とする
 - ・基盤は盛土し、津波防災機能を持たせる
- ②カヌー・SUP等によるエコツアーの開催
 - ・貴重な生息環境を持つ井土浦の生態系を観察する
- ③自然観察の場としての展望テラス設置
- ④植物の紹介看板の設置

